



2020年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2020年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本たばこ産業株式会社

コード番号 2914 URL <https://www.jti.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺島 正道

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コミュニケーション担当 (氏名) 福田 浩之 TEL 03-6636-2914

四半期報告書提出予定日 2020年10月30日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 :有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,592,097	△2.5	390,181	△11.4	345,558	△16.0	259,621	△21.0	257,948	△18.4	45,112	△82.3
2019年12月期第3四半期	1,633,748	△2.5	440,597	△7.6	411,564	△8.4	328,771	△1.8	316,148	△5.0	254,435	65.4

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	145.40	145.33		
2019年12月期第3四半期	177.83	177.75		

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭		
2020年12月期第3四半期	5,243,734	2,513,637	2,434,273	46.4	1,372.01					
2019年12月期	5,553,071	2,743,611	2,662,696	48.0	1,501.12					

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	77.00	—	77.00	154.00
2020年12月期	—	77.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	77.00	154.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	2,070,000	△4.9	464,000	△7.6	310,000	△11.0	174.73	

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無:有

[追加情報]為替一定ベースの調整後営業利益の成長率

当社グループは、為替一定ベースの調整後営業利益の成長率における、中長期に亘る年平均mid to high single digit成長を全社利益目標としており、その達成を目指してまいります。

(％表示は、対前年同四半期増減率又は対前期増減率)

	為替一定ベースの調整後営業利益	
	百万円	%
2020年12月期第3四半期(累計)	479,828	6.3
通期(予想)	539,000	4.5

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無:有

当社グループは、当社が適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない非GAAP指標を追加的に開示しております。非GAAP指標は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理にも利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。本指標については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 (2)」をご覧ください。

決算に関する詳細情報を、当社ウェブサイト (<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>) に本日公表の決算説明会資料等及び本日提出予定の四半期報告書に記載しておりますので、併せてご覧ください。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料「1. サマリー情報に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年12月期3Q	2,000,000,000株	2019年12月期	2,000,000,000株
2020年12月期3Q	225,757,377株	2019年12月期	226,196,566株
2020年12月期3Q	1,774,089,057株	2019年12月期3Q	1,777,787,005株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提及び仮定に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「将来に関する記述等についてのご注意」をご参照ください。

(2) 当社グループは、当社が適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない非GAAP指標を追加的に開示しております。非GAAP指標は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理にも利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

調整後営業利益

営業利益（損失）から買収に伴い生じた無形資産に係る償却費、調整項目（収益及び費用）を除いた調整後営業利益を開示しております。調整項目（収益及び費用）はのれんの減損損失、リストラクチャリング収益及び費用等です。また、為替一定ベースの調整後営業利益も追加的に開示しております。これは、海外たばこ事業における当期の調整後営業利益を前年同期の為替レートをを用いて換算・算出することにより、為替影響を除いた指標です。当社グループは、為替一定ベースの調整後営業利益の成長率における、中長期に亘る年平均mid to high single digit成長を全社利益目標としており、その達成を目指してまいります。

なお、当社グループは、超インフレ経済下にある子会社の財務諸表について、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」（以下、IAS第29号）に定められる要件に従い、会計上の調整を加えておりますが、為替一定ベースの調整後営業利益にはIAS第29号の影響は含めておりません。

添付資料 目次

1. サマリー情報に関する事項	P2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P2
(2) 直近に公表されている業績予想からの修正	P2
2. 要約四半期連結財務諸表	P4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P12
(5) セグメント情報	P14
(6) 継続企業の前提に関する注記	P17
(7) 後発事象	P18

1. サマリー情報に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第3四半期の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(超インフレの調整)

当社グループは、超インフレ経済下にある子会社の財務諸表について、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に定められる要件に従い、会計上の調整を加えております。

(会計方針の変更)

当社グループが当第1四半期より適用している基準及び解釈指針は以下のとおりです。

IFRS		新設・改訂の概要
IFRS第3号	企業結合	「事業」の定義を改訂
IFRS第16号	リース	新型コロナウイルス感染症に関連した賃料減免の会計処理に関する実務上の便法を追加

上記の基準等の適用が要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

なお、上記のうちIFRS第16号については、公表された2020年5月より早期適用しております。当該会計方針の変更は当第1四半期期首より遡及適用されますが、当第1四半期への影響はありません。

(2) 直近に公表されている業績予想からの修正

足元までの状況等を織り込んだことに伴い、業績予想を以下のとおり修正しております。

なお、新型コロナウイルス感染症に係る業績予想の前提は、直近に公表した業績予想の策定時から重要な変更はありません。

(単位：億円)

	業績予想	直近に公表されている 業績予想との比較		前期比
		増減	増減率	
売上収益	20,700	600	3.0%	△4.9%
調整後営業利益	4,830	260	5.7%	△6.4%
営業利益	4,640	420	10.0%	△7.6%
当期利益（親会社所有者帰属）	3,100	240	8.4%	△11.0%
為替一定ベース調整後営業利益	5,390	300	5.9%	4.5%

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・ニーズの変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

(新型コロナウイルス感染拡大に伴うリスク)

新型コロナウイルス感染拡大により、たばこ事業、医薬事業、加工食品事業のいずれにつきましても、各国の行政や当局からの方針・指示を踏まえ、事業を行っております。当社グループは、新型コロナウイルス感染症の社内外への感染被害抑止と従業員やその家族等の安全確保の観点から、在宅勤務の積極的活用、職場衛生管理の強化等、様々な予防・感染防止策を実施しております。

当第3四半期連結累計期間において、たばこ事業における免税販売の減少、国内たばこ事業及び加工食品事業における緊急事態宣言の発令下の外出自粛による消費動向の変化等、新型コロナウイルス感染拡大は各事業に影響を与えており、全社の売上収益に450億円程度の悪影響を及ぼしたと見ております。

なお、現時点において事業継続に支障はありません。ただし、各事業における中長期的な消費動向・需要動向への影響は不透明な状況であり、事業・財務への影響については為替の動向及び各国の行政や当局の対応とともに注視・精査が必要です。新型コロナウイルス感染症の収束時期や将来的な影響を現時点で見通すことは困難であり、当社グループの業績に今後も悪影響を及ぼし、業績予想に修正が生じる可能性があります。今後、当社グループの業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

現時点において事業活動に必要な資金の調達に問題はなく、コミットメントラインの未使用枠も十分有しております。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前年度 (2019年12月31日)	当第3四半期 (2020年9月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	357,158	458,133
営業債権及びその他の債権	458,513	433,559
棚卸資産	677,586	600,122
その他の金融資産	21,943	25,941
その他の流動資産	410,443	354,132
小計	1,925,643	1,871,888
売却目的で保有する非流動資産	30	40,202
流動資産合計	1,925,673	1,912,090
非流動資産		
有形固定資産	803,239	753,248
のれん	2,002,595	1,871,909
無形資産	440,434	376,525
投資不動産	16,588	4,748
退職給付に係る資産	67,377	65,249
持分法で会計処理されている投資	52,903	37,926
その他の金融資産	109,568	99,484
繰延税金資産	134,696	122,555
非流動資産合計	3,627,397	3,331,644
資産合計	5,553,071	5,243,734

	前年度 (2019年12月31日)	当第3四半期 (2020年9月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	408,597	374,638
社債及び借入金	284,135	346,031
未払法人所得税等	69,543	48,522
その他の金融負債	21,862	23,085
引当金	16,570	14,412
その他の流動負債	701,050	617,418
小計	1,501,757	1,424,105
売却目的で保有する非流動資産に直接関連する負債	—	441
流動負債合計	1,501,757	1,424,546
非流動負債		
社債及び借入金	690,367	689,439
その他の金融負債	41,062	50,730
退職給付に係る負債	320,614	312,957
引当金	19,463	14,591
その他の非流動負債	155,768	165,235
繰延税金負債	80,430	72,599
非流動負債合計	1,307,702	1,305,551
負債合計	2,809,459	2,730,097
資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	736,400	736,400
自己株式	(492,469)	(491,513)
その他の資本の構成要素	(431,741)	(646,218)
利益剰余金	2,750,506	2,735,604
親会社の所有者に帰属する持分	2,662,696	2,434,273
非支配持分	80,916	79,364
資本合計	2,743,611	2,513,637
負債及び資本合計	5,553,071	5,243,734

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

	前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
売上収益	1,633,748	1,592,097
売上原価	(689,768)	(671,038)
売上総利益	943,979	921,058
その他の営業収益	72,228	5,250
持分法による投資利益	3,837	3,038
販売費及び一般管理費等	(579,447)	(539,166)
営業利益	440,597	390,181
金融収益	5,929	5,832
金融費用	(34,962)	(50,454)
税引前四半期利益	411,564	345,558
法人所得税費用	(82,792)	(85,937)
四半期利益	328,771	259,621
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	316,148	257,948
非支配持分	12,623	1,673
四半期利益	328,771	259,621
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	177.83	145.40
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	177.75	145.33

営業利益から調整後営業利益への調整表

	前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
営業利益	440,597	390,181
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	51,137	47,975
調整項目(収益)	(65,416)	(3,124)
調整項目(費用)	25,203	6,502
調整後営業利益	451,522	441,533

要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	328,771	259,621
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	(907)	(3,154)
確定給付型退職給付制度の再測定額	—	(48)
純損益に振り替えられない項目の合計	(907)	(3,203)
後に純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	(73,195)	(211,510)
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の 有効部分	(235)	203
後に純損益に振り替えられる可能性のある項目の合計	(73,429)	(211,307)
税引後その他の包括利益	(74,336)	(214,509)
四半期包括利益	254,435	45,112
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	242,439	44,113
非支配持分	11,996	999
四半期包括利益	254,435	45,112

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素						
	資本金	資本剰余金	自己株式	新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動
						百万円	百万円
2019年1月1日 残高	100,000	736,400	(442,829)	1,547	(454,918)	443	29,570
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	(72,473)	(235)	(1,002)
四半期包括利益	—	—	—	—	(72,473)	(235)	(1,002)
自己株式の取得	—	—	(50,000)	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	343	(270)	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	217	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
支配の喪失とならない子会社 に対する所有者持分の変動	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	(347)
その他の増減	—	—	—	—	—	(115)	—
所有者との取引額等合計	—	—	(49,657)	(53)	—	(115)	(347)
2019年9月30日 残高	100,000	736,400	(492,487)	1,494	(527,391)	94	28,221

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付型退職給付制度の再測定額	合計				
	百万円	百万円				
2019年1月1日 残高	—	(423,357)	2,660,381	2,630,594	69,851	2,700,445
四半期利益	—	—	316,148	316,148	12,623	328,771
その他の包括利益	—	(73,709)	—	(73,709)	(627)	(74,336)
四半期包括利益	—	(73,709)	316,148	242,439	11,996	254,435
自己株式の取得	—	—	—	(50,000)	—	(50,000)
自己株式の処分	—	(270)	(73)	0	—	0
株式に基づく報酬取引	—	217	(19)	198	47	245
配当金	—	—	(270,936)	(270,936)	(1,569)	(272,505)
支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	(0)	(0)	(42)	(43)
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	(347)	347	—	—	—
その他の増減	—	(115)	—	(115)	—	(115)
所有者との取引額等合計	—	(516)	(270,681)	(320,854)	(1,565)	(322,419)
2019年9月30日 残高	—	(497,582)	2,705,848	2,552,179	80,283	2,632,461

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動
2020年1月1日 残高	100,000	736,400	(492,469)	1,556	(444,366)	(132)	11,201
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	(210,936)	203	(3,076)
四半期包括利益	-	-	-	-	(210,936)	203	(3,076)
自己株式の取得	-	-	(0)	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	957	(328)	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	30	-	-	-
配当金	-	-	-	-	-	-	-
支配の喪失とならない子会社 に対する所有者持分の変動	-	-	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-	(368)
その他の増減	-	-	-	-	-	(2)	-
所有者との取引額等合計	-	-	956	(298)	-	(2)	(368)
2020年9月30日 残高	100,000	736,400	(491,513)	1,258	(655,301)	69	7,756

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付型退職給付制度の再測定額	合計				
	百万円	百万円				
2020年1月1日 残高	—	(431,741)	2,750,506	2,662,696	80,916	2,743,611
四半期利益	—	—	257,948	257,948	1,673	259,621
その他の包括利益	(27)	(213,835)	—	(213,835)	(674)	(214,509)
四半期包括利益	(27)	(213,835)	257,948	44,113	999	45,112
自己株式の取得	—	—	—	(0)	—	(0)
自己株式の処分	—	(328)	(628)	0	—	0
株式に基づく報酬取引	—	30	349	378	35	414
配当金	—	—	(273,200)	(273,200)	(1,204)	(274,403)
支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	288	288	(1,383)	(1,094)
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	27	(342)	342	—	—	—
その他の増減	—	(2)	—	(2)	—	(2)
所有者との取引額等合計	27	(642)	(272,849)	(272,535)	(2,551)	(275,086)
2020年9月30日 残高	—	(646,218)	2,735,604	2,434,273	79,364	2,513,637

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	411,564	345,558
減価償却費及び償却費	135,871	135,151
減損損失	3,251	3,623
受取利息及び受取配当金	(5,708)	(4,549)
支払利息	21,198	16,718
持分法による投資損益(益)	(3,837)	(3,038)
有形固定資産、無形資産及び投資不動産除売却損益(益)	(183)	(911)
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	(30,840)	(8,110)
棚卸資産の増減額(増加)	(7,242)	35,055
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	(20,225)	(11,831)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(12,102)	(6,702)
前払たばこ税の増減額(増加)	3,877	10,236
未払たばこ税等の増減額(減少)	(119,922)	(51,241)
未払消費税等の増減額(減少)	12,704	2,946
その他	3,992	28,312
小計	392,397	491,215
利息及び配当金の受取額	10,917	9,372
利息の支払額	(19,594)	(15,456)
法人所得税等の支払額	(125,950)	(86,972)
営業活動によるキャッシュ・フロー	257,770	398,159
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資の取得による支出	(33,117)	(31,504)
投資の売却及び償還による収入	28,085	41,639
有形固定資産の取得による支出	(78,454)	(57,668)
投資不動産の売却による収入	3,985	3,087
無形資産の取得による支出	(13,194)	(17,777)
定期預金の預入による支出	(209)	(338)
定期預金の払出による収入	204	209
前年度以前の企業結合による取得後支出	(33,537)	(1,004)
関連会社株式の売却による収入	—	17,402
その他	1,451	2,373
投資活動によるキャッシュ・フロー	(124,786)	(43,581)

	前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
支払配当金	(270,650)	(272,753)
非支配持分への支払配当金	(1,333)	(1,141)
非支配持分からの払込みによる収入	81	89
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (減少)	120,259	51,012
長期借入による収入	—	100,101
長期借入金の返済による支出	(11,327)	(11,744)
社債の償還による支出	—	(60,000)
リース負債の返済による支出	(10,436)	(12,596)
自己株式の取得による支出	(50,000)	(0)
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(1)	(1,121)
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	(223,407)	(208,154)
現金及び現金同等物の増減額 (減少)	(90,423)	146,424
現金及び現金同等物の期首残高	282,063	357,158
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(9,965)	(45,448)
現金及び現金同等物の四半期末残高	181,675	458,133

(5) セグメント情報

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定されております。

当社グループは主に製造たばこ、医薬品、加工食品を製造・販売しており、そのうち製造たばこについては、国内と海外に分けて事業管理を行っております。従って当社グループは、製品の種類、性質、販売市場等から総合的に区分されたセグメントから構成されており、「国内たばこ事業」、「海外たばこ事業」、「医薬事業」、「加工食品事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内たばこ事業」は、国内(国内免税市場及び当社の中国事業部が管轄する中国、香港、マカオ市場を含みます)での製造たばこの製造・販売を行っております。「海外たばこ事業」は、製造・販売を統括するJT International S.A. を中核として、海外での製造たばこの製造・販売を行っております。「医薬事業」は、医療用医薬品の研究開発・製造・販売を行っております。「加工食品事業」は、冷凍・常温加工食品、ベーカリー及び調味料等の製造・販売を行っております。

② セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりです。取締役会は、収益と調整後営業利益を検討のうえ、セグメント業績を評価し、経営資源の配分を決定しております。金融収益、金融費用、法人所得税費用はグループ本社で管理されるため、これらの収益・費用はセグメントの業績から除外しております。なお、セグメント間の取引は概ね市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
売上収益								
外部収益	466,444	984,685	63,310	114,755	1,629,195	4,553	—	1,633,748
セグメント間収益	5,484	21,600	—	1	27,085	5,306	(32,390)	—
収益合計	<u>471,928</u>	<u>1,006,285</u>	<u>63,310</u>	<u>114,756</u>	<u>1,656,280</u>	<u>9,858</u>	<u>(32,390)</u>	<u>1,633,748</u>
セグメント損益								
調整後営業利益(注1)	<u>165,393</u>	<u>296,464</u>	<u>7,819</u>	<u>2,891</u>	<u>472,567</u>	<u>(21,002)</u>	<u>(44)</u>	<u>451,522</u>

当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
売上収益								
外部収益	425,157	998,733	57,533	108,556	1,589,979	2,118	—	1,592,097
セグメント間収益	5,667	19,632	—	0	25,300	4,031	(29,330)	—
収益合計	<u>430,824</u>	<u>1,018,365</u>	<u>57,533</u>	<u>108,556</u>	<u>1,615,278</u>	<u>6,149</u>	<u>(29,330)</u>	<u>1,592,097</u>
セグメント損益								
調整後営業利益(注1)	<u>139,001</u>	<u>314,806</u>	<u>12,623</u>	<u>856</u>	<u>467,286</u>	<u>(25,384)</u>	<u>(369)</u>	<u>441,533</u>

調整後営業利益から税引前四半期利益への調整表

前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
調整後営業利益(注1)	165,393	296,464	7,819	2,891	472,567	(21,002)	(44)	451,522
買収に伴い生じた無形 資産に係る償却費	(12,184)	(38,954)	—	—	(51,137)	—	—	(51,137)
調整項目(収益)(注3)	24	1,474	61,018	461	62,977	2,439	—	65,416
調整項目(費用)(注4)	—	(19,320)	(4,039)	(278)	(23,637)	(1,566)	—	(25,203)
営業利益(損失)	153,234	239,664	64,798	3,074	460,769	(20,128)	(44)	440,597
金融収益								5,929
金融費用								(34,962)
税引前四半期利益								411,564

当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
調整後営業利益(注1)	139,001	314,806	12,623	856	467,286	(25,384)	(369)	441,533
買収に伴い生じた無形 資産に係る償却費	(12,184)	(35,791)	—	—	(47,975)	—	—	(47,975)
調整項目(収益)(注3)	—	320	150	0	471	2,654	—	3,124
調整項目(費用)(注4)	—	(3,189)	(841)	(0)	(4,031)	(2,471)	—	(6,502)
営業利益(損失)	126,817	276,146	11,932	856	415,751	(25,202)	(369)	390,181
金融収益								5,832
金融費用								(50,454)
税引前四半期利益								345,558

- (注1) 調整後営業利益は、営業利益(損失)から買収に伴い生じた無形資産に係る償却費、調整項目(収益及び費用)を除外しております。
- (注2) 「その他」には、不動産賃貸に係る事業活動等及び報告セグメントに帰属しない企業広報経費や本社コーポレート部門運営費等の本社経費が含まれております。
- (注3) 調整項目(収益)の主な内訳は、以下のとおりです。

	前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
医薬品に係るライセンス譲渡益	60,518	—
リストラクチャリング収益	3,448	2,667
その他	1,450	458
調整項目(収益)	65,416	3,124

前第3四半期及び当第3四半期におけるリストラクチャリング収益は、主に不動産の処分に係る収益です。

- (注4) 調整項目(費用)の主な内訳は、以下のとおりです。

	前第3四半期 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
リストラクチャリング費用	23,759	3,483
その他	1,444	3,019
調整項目(費用)	25,203	6,502

前第3四半期におけるリストラクチャリング費用は、主に海外たばこ事業における事業運営体制の変革に係る施策費用及び医薬事業における事業構造改革に係る費用です。前第3四半期におけるその他の調整項目(費用)は、主に不動産の処分に係る費用です。

- (6) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(7) 後発事象

当社海外子会社であるJT International Financial Services B.V.は、2020年10月7日に下記のとおりユーロ建劣後特約付社債（以下、本社債）を発行いたしました。

	2081年満期ユーロ建劣後特約付社債 (利払繰延条項付)	2083年満期ユーロ建劣後特約付社債 (利払繰延条項付)
① 社債総額	金5億ユーロ	金5億ユーロ
② 利率	年2.375% 2026年4月7日まで固定利率、以降は5年毎にリセットされる固定利率を採用。	年2.875% 2029年1月7日まで固定利率、以降は5年毎にリセットされる固定利率を採用。
③ 払込金額	各社債の金額100ユーロにつき金100ユーロ	各社債の金額100ユーロにつき金100ユーロ
④ 償還金額	各社債の金額100ユーロにつき金100ユーロ	各社債の金額100ユーロにつき金100ユーロ
⑤ 発行年月日	2020年10月7日	2020年10月7日
⑥ 償還期限	2081年4月7日	2083年10月7日
⑦ 繰上償還	2026年4月7日（当該日を含む）までの3か月間及びその後の各利払日に、当社の裁量で繰り上げ償還可能。 その他一定の場合にも繰上償還を可能とする規定がある。	2029年1月7日（当該日を含む）までの3か月間及びその後の各利払日に、当社の裁量で繰り上げ償還可能。 その他一定の場合にも繰上償還を可能とする規定がある。
⑧ 保証	当社による劣後保証（以下、本劣後保証）	
⑨ 資金の用途	短期借入金の返済等	
⑩ その他の条件	(i) 支払利息に関する条項 利息の任意停止が可能 (ii) 劣後特約 本社債は、発行会社の清算手続等において、発行会社の一般の債務に劣後し、本社債間において、またこれと同順位の債務及び優先株式と実質的に同順位として扱われ、普通株式に優先する。本劣後保証債務は、当社の清算手続等において、当社の一般の債務に劣後し、本社債への保証債務間において、またこれと同順位の債務及び優先株式と実質的に同順位として扱われ、普通株式に優先する。 (iii) 借換制限 契約上の定め無し。ただし、本社債を期限前償還する場合、当社及び発行会社は、期限前償還日（当該日を含む）までの12ヶ月以内に、普通株式または本社債と同等以上の資本性を有するものと格付機関から認定された資金調達により本社債を借り換えることを意図している。その際、一定の財務基準を満たす場合には、当該資金調達を見送る可能性がある。	